

第三十九期同窓会 に向けて



幹事長 尚之 河野
（昭和四十九年卒）

平成二十年秋、第三十八期当番期の懇親会料理の試食会が行われました。次期当番ということで本部事務局から出席を要請され、参加しました。その折り、永原謙二幹事長から「次の幹事長はおまえやな」と言われ、一瞬本部に「はめられたな」と言う思いが胸を走りました。と言うのも、今の私は、若いときの不摂生が祟り、大きな障害を持つ病弱の身です。とても元気な若いときのようにエネルギーギッシュには動けない。その日から悩みに悩みましたが、同窓会当日の当番期引き継ぎ式で、永原謙二幹事長から、衆目の中、幹事長のたすきを掛けられ、永原幹事長が私の手を高々とさし上げ、参加者の皆さんから盛大な拍手を受けたとき、障害や

病気のことなど言ってもらえない、「やるだけやるぞ」と決意しました。そして、本年一月、当番期発会式、八十名にも及ぶ当番各位が集まり、正式に幹事長に推挙され、永原前幹事長から力強い激励の言葉をいただき、第三十九期当番幹事会はスタートしました。私たち、当番期は、全日制昭和四十九、五十年、平成五、六年と定時制昭和五十、五十一年、平成六、七年の各三月の卒業生で構成されています。二月の第一回幹事会には、

生を、今を、さらにはこれからの人生を心ゆくまで語り合い、来て良かったと思われる同窓会にしたいと思っています。

期は全員一丸となって、一生懸命汗を流し、私達の器に合わせ、私達らしいカラーが存分に出せるよう、力の限り、努力を重ねる所存です。

前幹事の主な先輩達が参加していただき、詳しい説明と膨大な取組資料をいただきました。説明と資料を読んだとき、先輩達のすざましい仕事ぶりに圧倒され、不安な気持ちになりました。しかし、私たちには、同級後輩の多くの当番仲間がいる。みんなで力を合わせれば、それなりにできると自分に言い聞かせるとともに、幹事各位と確認し合いました。第二回幹事会で、テーマを「あの時の貴方に会いたい！」に決定、学生時代のあの友は、懐かしい恩師は、今どうしているのか？、十一月十四日の同窓会で、是非再会し、学生時代の昔話を、そしてこれまで過ごした人

第三回幹事会で、企画、広報、記念誌編集の三つの専門部も立ち上がり、第四回幹事会で、チケットと協賛広告趣意書もできあがり、当番幹事も実働体制に入りました。同窓会を成功させるためには、まず資金確保です。当番各位が皆さんのところに、チケットの購入依頼、協賛広告の協力依頼に参ると思います。どうか同窓会の成功に向けて、温かいご協力を、切にお願いいたします。また、都合で当日参加できそうにない方々も、陰ながら同窓会を支えるという温かいご配慮で、チケットのご協力をお願いできれば有り難いです。

皆さま方の温かい温かいご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。第三十九期当番期を代表し、幹事長の挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひします。

企画部では、当日皆さんにご満足いただける催しを、広報部では、同窓会開催を同窓各位にいかに周知するか、記念誌編集部では、思い出に残る記念誌の作成に、鋭意努力を続けています。

重複いたしますが、私ども当番期のもっとも懸念は資金確保です。十一月十四日に向けて、私たち当番

第39回東鷹同窓会総会 ～あの日の貴方に会いたい～

日時：平成22年 **11月14日**（日） 総会： **11時** 懇親会： **12時**

会場： **ベルパレスフクジュ会館**（田川市弓削田 1470-2 電話 0947(45)0001）

当番期：全日制 昭和 49・50 年卒 平成5・6年卒
定時制 昭和 50・51 年卒 平成6・7年卒